

令和元年度事業報告

1 調査研究事業

(1) 調査研究活動

① 森で行う園外保育と外部講師の実施する森林環境教育の連携に関する調査

(助成者) (公社)国土緑化推進機構

(期 間) 平成30年7月～令和元年6月

(概 要) 教育効果が期待される森で行う園外保育活動を促進するため、森林インストラクター等の外部講師との連携に必要な「森のようちえん」に関する基礎的知識や実践に必要な安全管理や手法及び「森のようちえん」の実践事例を整理し、「森林インストラクターが森のようちえんで活動するための基礎知識」と題する手引書を作成し、会員他関係者に配布した。

② 幼小連携に役立つ森林体験プログラムに関する調査研究

(助成者) (公社) 国土緑化推進機構

(期 間) 令和元年7月～令和2年6月

(概 要) 森で行う園外保育等による森林体験を通じて、授業が成立しないという「小1プロブレム」の解消に貢献する幼小連携のための森林環境プログラムを開発し、手引書を作成する。

③ 森林を活用した障害者・高齢者の保健休養及びレクリエーションの今後の展開方向に関する実証的調査事業

(助成者) (一財) 日本森林林業振興会

(期 間) 令和元年9月～令和2年6月

(概 要) 障害者や身体に支障のある高齢者の森林を活用した保健休養及び森林レクリエーション、森林スポーツの普及を図り、障害等の有無にかかわらず、すべての人が森林を活用し、その保健休養効果やスポーツ、レクリエーションを享受できるように、効果的な利用プログラムを開発するとともに、その活動を支援する人材育成及び体制づくりを検討する。

④ 令和元年度森林景観を活かした観光資源の整備（赤沢自然休養林の取組に係る事例調査）

（助成者）林野庁

（期 間）令和2年1月～令和2年3月

（概 要）地域が積極的に美しの森の活用に取り組んでいる赤沢自然休養林を事例とし、協議会の構成や取組状況等について調査した。

(2) 参考図書が発行・普及

「森林インストラクターが森のようちえんで活動するための基礎知識」を会員及び林野庁、森林管理局等の関係機関に配布した。

既刊の「森林・林業体験の基礎」、「森林環境教育の手引き」、「森林体験活動指導者のための安全管理ハンドブック」、「林業・山村から学ぶ続森林環境教育アクティビティ集」、「絵で見るもりのマナーと安全」等の普及に努めた。

また、「森林インストラクター養成講習テキスト 改訂6版」を一般配布した。

2 普及啓発事業

(1) 機関誌（情報誌）の発行等

機関誌（情報誌）「森林レクリエーション」を毎月発行し、会員をはじめ都道府県、森林管理局・署、関係団体等に配布（No.383(2019年4月)～No.394(2020年3月)、各号810～870部）。

（機関誌（情報誌）の主な掲載テーマ）

① 森林レクリエーション活動に関する情報

- 国有林おさんぽ MAP（No.383）
- キャンプ場で日本再発見へ（No.385）
- 新たな森林空間利用の動きと「森林サービス産業」への期待（No.386）
- 秘境 乗鞍山五色ヶ原の森（No.389）

- 森林のスピリチュアルな価値について (No.393)
- ② 森林環境教育・健康等に関する情報
 - 〈連載〉森林と健康－森林浴、森林療法のいま－ 第13回, 第14回, 第15回, 第16回(No.383, 384, 385, 387)
 - 「森のようちえん」の実践事例(1) (森のようちえん 森のたね) (No.391)
 - 森林サービス産業創出で注目されるクアオルト健康ウォーキング (No.394)
- ③ 森林を活用した地域振興等に関する情報
 - 第31回森林レクリエーション地域「美しの森づくり活動コンクール」受賞団体の活動 (No.388, 389, 390, 391)
 - わがまち 豊かな地域資源を活かして心と体がうるおうまち (山形県上山市) (No. 387)
 - わがまち コスモスのまち大樹町 (北海道大樹町) (No.390)
 - わがまち 全国の自治体で唯一、「鬼」のつく町 (No.394)
 - 地域創生のためのデザイン戦略(1) (北海道清里町) (No.388)
 - 地域創生のためのデザイン戦略(2) (愛媛県内子町石畳) (No.391)
- ④ 森林・林業に関する行政等の情報
 - 平成30年度森林・林業白書の公表 (No.387)
 - 令和2年度林野庁予算(概算決定)から (No.393)
- ⑤ 当協会に関する情報
 - 第7回親子スキー・スノーボード教室 in 田沢湖の開催 (秋田支部) (No.383)
 - 第66回理事会の開催 (平成31年度事業計画) (No.383)
 - 第68回理事会の開催 (令和2年度事業計画) (No.394)
 - 第31回森林レクリエーション地域「美しの森づくり活動コンクール」受賞団体の発表・プロフィール (No.384, 385)
 - 第35回通常総会の開催 (No.386)
 - 令和元年度森林インストラクター資格試験合格者の発表 (No. 392)
 - 第33回森林レクリエーション全国研修 (No.393)
- ⑥ その他の情報
 - サクラの分類、日本産のサクラ野生種は11種(No.384)

○ 森林がもたらす文明盛衰の歴史（その1）（No.390）

(2) 会員への情報提供等

森林のレクリエーション利用等に関する各種情報（関連情報）の収集を行うとともに、会員のメーリングリストにより会員への情報提供を適宜行った。

また、協会関連ホームページ（URL：<http://www.shinrinreku.jp>）の適時の更新・充実に努めた。

(3) 森林レクリエーション地域「美しい森づくり活動コンクールの実施（旧森林レクリエーション地域美化活動コンクール）

第32回森林レクリエーション地域「美しい森づくり活動コンクール」として、都道府県や森林管理局、当協会支部を通じて、森林レクリエーション活動が行われている地域において、景観の保全・向上のための森林整備、利用者の利便性、安全性の向上のための施設整備、森林の有効活用によるレクリエーション活動、美化のための清掃・ゴミ拾い及び動植物の保護のための活動等を積極的に行っている学校、地域グループ、職場グループなどのボランティア団体等の推薦公募（締め切りは令和2年1月末日）を実施し、30団体の推薦あった。

なお、審査委員会は令和2年4月に実施した。審査の結果、次の受賞団体を決定した。

- 農林水産大臣賞（1点）
箕面の山パトロール隊（大阪府箕面市）
- 林野庁長官賞（2点）
岩屋緑地に親しむ会（愛知県豊橋市）
えんとつ山倶楽部（愛媛県新居浜市）
- 一般社団法人全国森林レクリエーション協会会長賞（5点）
源流の森インターインタープリテーション協会（山形県飯豊町）
NPO法人 南湖森林公園案内人の会（福島県白河市）
真岡児童館やさしクラブ（栃木県真岡市）
千本桜を守る会（広島県竹原市）
NPO法人 奥雲仙の自然を守る会（長崎県雲仙市）
- 奨励賞（5点）

糠平少年グリーンクラブ（北海道上士幌町）（特別奨励賞）

大松建設株式会社（秋田県秋田市）

東海大学山形高等学校（山形県山形市）

南会津町の湿原を守る会（福島県南会津町）

小松市立安宅小学校（石川県小松市）

※奨励賞を受賞した糠平グリーンクラブは、母体である上士幌町立糠平小学校が令和元年度末で閉校となったことから特別奨励賞とした。

(4) 第 33 回森林レクリエーション全国研修会の開催

テーマ 「世界遺産 白神の森を訪ねて」

開催時期 令和元年 9 月 25 日(水)～26 日(木)

開催場所 青森県西目屋村、深浦町、弘前市

参加人員 36 人

研修内容 日本初の世界自然遺産に登録された「白神山地」に含まれるブナ原生林内の森林レクリエーション関連施設と豊かな森林資源を利用した木工工芸品工場の視察等。

(5) 「山の日」記念事業の実施

令和元年 7 月 30 日（火）に「山の日」記念行事として、（一財）日本森林林業振興会及び（一社）日本森林インストラクター協会との共催により、「房総半島の多様な森林と森林療法 ―千葉県立清和県民の森の散策と講演―」と題し、千葉県君津市の清和県民の森の散策と上原巖東京農業大学教授による記念講演を実施した。森林散策及び記念講演には、公募による一般参加者、スタッフ等 103 名が参加した。

(6) わたしの美しい森フォトコンテスト

林野庁が主体となって実施する「わたしの美しい森フォトコンテスト」の実行委員会に参加し、事務局を担当した。

(7) 森林環境教育ネットワーク事業

平成 19～21 年度に実施した森林環境教育推進総合対策事業（林野庁補助事業）の実施結果を受けて、引き続き森林環境教育の推進に資するため、活動団体等のネットワーク化を図るためのウェブサイトの運営、メールマガ

ジンの配信、パンフレットの配布等の普及啓発活動を実施。

- ① ウェブサイト「森で学ぼう!! 森林環境教育ネットワーク」の運営
URL : <http://www.shinrinreku.jp/feenet/index.html>
- ② メールマガジンの配信（会員登録数：800）
第205号(平成31年4月15日)～第214号(令和2年1月20日)

(8) 子ども樹木博士認定活動への支援

子ども樹木博士認定活動の目的等をPRするとともに、情報交流等により本活動を全国的に推進する「子ども樹木博士認定活動推進協議会」の事務局として、

- ① 機関誌「子ども樹木博士ニュース」の発行(年4回、各回850～900部)
- ② 子ども樹木博士認定証や「子ども樹木博士のための樹木ガイド」の提供
- ③ 実施団体や活動記録等の整理・取りまとめ
- ④ 資料の配布やインストラクターの紹介
- ⑤ 日比谷公園において行われた「みどりとふれあうフェスティバル」への出展及び子ども樹木博士認定活動の開催（令和元年5月11日、12日）等の活動を実施。

(9) 「森林共生フォーラム」の活動への支援

森林と人との共生に関する総合的な調査研究、情報の収集・提供、研修会等を行う「森林共生フォーラム」の事務局として、研究会(4回)や現地研修会(1回)の開催等の活動を実施。

森林共生フォーラム

令和元年度（平成 31 年 1 月～令和元年 12 月）の活動状況

研究会等の開催	テーマ・講師等
第 1 回研究会 (3 月 12 日)	「もう一つの林業：環境林業（生態系サービス林業）の思想と実現方策」 講師 上智大学大学院教授 柴田 晋吾 氏
第 2 回研究会 (6 月 24 日)	①「平成 30 年度森林・林業白書について」 講師 林野庁林政部企画課金融班金融係長 菅 秀雄 氏 ②「新たな森林と人とのかかわり 「Forest Style」の提案 ―森林サービス産業の創出に向けて―」 講師 林野庁森林整備部森林利用課山村振興・緑化推進室長 木下 仁 氏
現地研修会 (9 月 25 日～26 日)	開催場所 青森県西目屋村、深浦町、弘前市 「世界遺産 白神の森を訪ねて」 (第 33 回森林レクリエーション全国研修会に合わせて開催)
第 3 回研究会 (10 月 11 日)	①「国有林改正法の概要」 講師 林野庁国有林野部経営企画課長 関口 高士 氏 ②「森を教室に！ 自然のなかで育つ子どもたち」 講師 富山福祉短期大学幼児教育学科講師 富山森のこども園代表 藤井 徳子 氏
第 4 回研究会 (12 月 18 日)	①「森林浴効能表の可能性について」 講師 北海道森林療法研究会理事 トミザワ薬局薬剤師 松本 直也 氏 ②「森林浴による健康づくりの有効性と地域の健康づくり」 講師 東北医科薬科大学准教授 住友 和弘 氏 ③「デジタル森林浴 森の中で、心を癒す」 講師 Forestdigital(株)代表取締役 CEO 辻木 勇二 氏

(10) 他団体主催行事への後援等

- ① 第 29 回森と花の祭典・みどりの感謝祭（協賛）
令和元年 5 月 11 日・12 日（イイノホール及び東京都立日比谷公園）
- ② 農林水産省「消費者の部屋」特別展示「国有林野で学び、遊ぼう」（協力）
令和元年 12 月 2 日～12 月 6 日（農林水産省）

③ 令和元年度国有林野事業業務研究発表会（協会会長賞の授与）

令和元年 11 月 26 日（林野庁）

○ 一般社団法人全国森林レクリエーション協会会長賞

（森林ふれあい部門）

課題名 Google ストリートビューを活用した国有林利用推進

受賞者 中部森林管理局木曾森林管理署 池端 久美子 氏

中部森林管理署木曾森林管理署 古澤 博 氏

④ 伊豆半島グラベルサイクリング 2019（後援）

令和元年 9 月 28 日～29 日（伊豆市、河津町、西伊豆町）

（台風による被害発生のため中止）

⑤ IZU TRAIL Journey2019（後援）

令和元年 12 月 7 日～8 日（松崎町松崎～伊豆市修善寺温泉）

3 森林インストラクター等人材育成事業

(1) 森林インストラクター養成講習の実施

森林インストラクターの資格試験を受けようとする者の知識や技能の水準の向上を図るため、「森林」、「林業」、「森林内の野外活動」及び「安全及び教育」の全 4 科目について講習を実施。講習修了者は、申請により「森林活動ガイド」として登録。

令和元年度の実施状況は次のとおり。

① 養成講習の公募案内の開始（平成 31 年 3 月 1 日）

② 養成講習受講者の募集開始（平成 31 年 4 月 1 日）

③ 養成講習の実施

区 分	科 目	期 間	日数	場 所	受講者数
講習Ⅰ (科目別講習)	森 林	5.11～5.13	3	東京都文京区 林野会館	52 人
	野外活動等	5.25～5.27	3		48 人
	林 業	6.15～6.16	2		68 人
講習Ⅱ (全科目講習)	4 科 目	8.10～8.17	8		54 人

(2) 森林活動ガイド養成事業

自然体験活動の指導者の確保が求められている中で、森林体験活動の指導者・パートナーである「森林活動ガイド」を養成。森林インストラクターの養成講習に併せた講習会を実施。

○ 森林インストラクター養成講習に併せた講習会

森林インストラクター養成講習において森林活動ガイド養成講習の内容を盛り込んで実施。

- ① 令和元年 5月11日～6月16日（うち8日間） 受講者数 39人
- ② 令和元年 8月10日～17日 受講者数 46人

4 森林インストラクター資格認定事業

令和元年度森林インストラクター資格試験の受験申込者数は371人（前年度383人）、合格者数は107人（同135人）で、平成3年度からの合格者数の累計は4,420人。合格者には、登録により「森林インストラクター」の称号を付与。

令和元年度の実施状況は次のとおり。

- ① 資格試験の公募案内の開始（平成31年3月1日）
- ② 資格試験受験者の募集開始（令和元年6月1日）
- ③ 一次試験の実施

期 日	試 験 地	会 場	申込者数
9月29日	札幌市	北海道経済センター	11人
	仙台市	ショーケー本館ビル	11人
	東京都	青山学院大学	167人
	名古屋市	東海工業専門学校金山校	37人
	大阪市	ツイン21MIDタワー	100人
	高知市	高知城ホール	19人
	福岡市	電気ビル本館	26人

- ④ 二次試験の実施

期 日	試 験 地	会 場	受験者数
11月23～24日	東京都	林野会館	112人

- ⑤ 合格者の審査・決定（令和元年12月6日）
- ⑥ 合格者の公表・登録開始（令和元年12月13日）
- ⑦ 令和元年度の登録更新の開始（令和元年11月）

5 支部総会等の開催

支部総会・研修会等の開催状況

支部名等	開催日	開催地等	本部出席者
道 央	元年 8 月 29 日	北海道札幌市	沼田理事長
旭 川	元年 7 月 5 日	北海道旭川市	木下専務理事
帯 広	元年 4 月 4 日	北海道足寄町	沼田理事長
北 見	元年 7 月 12 日	北海道北見市	木下専務理事
函 館	元年 8 月 1 日	北海道乙供町	沼田理事長
青 森 (研修会)	元年 10 月 15～16 日	山形県山形市蔵王温泉	木下専務理事
秋 田 (研修会)	元年 10 月 15～16 日	山形県山形市蔵王温泉	木下専務理事
前 橋 (研修会)	元年 8 月 28 日	群馬県前橋市	木下専務理事
	2 年 2 月 14～15 日	新潟県十日町市	
東 京	元年 7 月 4 日	東京都江東区	木下専務理事
長 野	元年 6 月 26 日	長野県長野市	沼田理事長
名古屋	元年 7 月 23 日	愛知県名古屋市	沼田理事長
四 国 (研修会)	元年 11 月 12 日	愛媛県鬼北町	木下専務理事

(注) 青森支部と秋田支部の研修会は合同で開催

6 陳情・要請等の活動

支部を通じた要望事項や会員等からの照会事項について、林野庁等関係機関へ要請・照会等を実施。

7 会員組織の状況

令和元年度末における会員数

区 分		市 町 村	事 業 体	計
正 会 員	道 央 支 部	8	6	14
	旭 川 支 部	10	8	18
	北 見 支 部	9	1	10
	帯 広 支 部	6	2	8
	函 館 支 部	17	8	25
	青 森 支 部	20	9	29
	秋 田 支 部	11	8	19
	前 橋 支 部	12	23	35
	東 京 支 部	8	9	17
	長 野 支 部	6	5	11
	名 古 屋 支 部	5	1	6
	四 国 支 部	10	6	16
	九 州 支 部	9	2	11
	本 部	1	3	4
	小 計	132	91	223
賛 助 会 員		-	16	16
合 計		132	107	239